



本年より桑原前会長の後を引き継ぎ、緑青会第5代会長に就任させていただきました日興印刷(株)の宮田素次です。まだまだ未熟でございますが、皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

### 研修旅行記

7月11日・12日に研修旅行を行いました。  
 今回の研修旅行はモータースポーツを体感しようという企画で、1日目は鈴鹿サーキットでレース観戦やレーシングカートを体験しました。当日は天気も良く、サーキットコースを走るレーシングカーのエンジン音やスピードに大変迫力を感じました。そして私たちが体験するレーシングカートは最高速度が54km/h、体感速度は80km/hくらいと言われており、コースはカーブが多くスタート前は恐怖心がありましたが、経験者や運転に自信のある方々は最初から好タイムをたたきだされています。



した。初体験の方々は最初は慎重に走られていましたが、少し慣れたころにはかなりタイムを縮められていました。そして終わったころには皆さん精一杯タイムを縮めるために頑張っておられたせいか、少しお疲れの様子でした。

その後、宿泊先のエクシブ鳥羽に到着し、温泉で疲れをとり、おいしい食事に舌鼓を打ちながらレーシングカートの話題に花を咲かせていました。

2日目は伊勢・安土桃山文化村の見学や伊勢神宮参拝、江戸から明治にかけて伊勢路の代表的な建築物を再現させた、「おかげ横丁」にも行きました。観光客がたくさん来られているのに驚きましたが、伊勢のお土産を買って帰路につきました。

9月17日には緑青会主催で親会との合同セミナーをさせていただきました。「マーケットが分かる。デザインが分かる。ココを変える。」と題して、デザインについて疑問に思っていることやデザイナーと関わるメリットなど、関西ブランディング協会の藤井氏を招き、解説していただきました。

緑青会では、皆様のお役に立つような独自のセミナーを開催していきたいと考えておりますので、是非ご参加くださいますようお願いいたします。

### 平成21年度の活動

- 5月 総会 「むろ多」
- 7月 研修旅行 「鈴鹿サーキット・伊勢」
- 9月 セミナー 「デザインセミナー」大阪国際会議場
- 12月 忘年会 「北むら」

### ■総務だより(役員会・委員会・全体会議報告)

1月14日(水)	三役会	岩田屋	7名	新年互礼会、班長会議など
2月18日(水)	特別委員会	岩田屋	10名	21年度事業計画・予算など
3月11日(水)	三役会	岩田屋	7名	決算、60周年事業計画など
3月25日(水)	三役会	岩田屋	7名	総会、60周年事業計画など
4月8日(水)	特別委員会	岩田屋	9名	60周年事業計画、ビアパーティなど
4月24日(金)	全体会議	コンポ大阪	27名	総会など
5月20日(水)	三役会	る主水	6名	各委員会事業計画など
6月10日(水)	三役会	る主水	6名	ビアパーティ、労務セミナーなど
7月2日(木)	特別委員会	ガスト	9名	60周年事業計画など
7月8日(水)	三役会	る主水	6名	緑陰講座、ビアパーティなど
8月5日(水)	特別委員会	花光琳	9名	MUDセミナーなど
9月10日(木)	三役会	る主水	6名	MUD、全体会議、ファミリーハイキングなど
10月1日(木)	特別委員会	花光琳	9名	MUDセミナー、班別会議など
10月9日(金)	全体会議	ホテル阪神	22名	各委員会報告、行事進捗状況など
11月10日(火)	三役会	る主水	6名	新年互礼会、ピーマン5など
12月4日(金)	全体会議	かに道楽	22名	会報寄稿依頼など
12月16日(水)	三役会	る主水	6名	新年互礼会など

### 新入会員紹介

大阪福島印刷工業会は、会員増強に努め、左記1社の新入会員を迎えることができました。今後共よろしくお願いたします。

株式会社 太陽工業社 E-mail: taiyo11@alpha.ocn.ne.jp

代表者 舛田 幸彦様 / 大阪市福島区鷺洲5-18-10 URL: www.taiyo-kogei.co.jp

(紹介者 ヒカリ写真製版(株) 西田氏)



ファイブ  
 5つの地域が調和して  
 業界の発展と共存共栄を計る。  
 福島区・北区(旧大淀)  
 此花区・西淀川区  
 その他の地区



## 大阪福島印刷工業会設立 60周年記念号

### 年頭ご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、当会の事業運営に格別のご支援とご協力を賜りましたことを厚くお礼申しあげます。

昨年は、戦後最大の転換期を迎えた日本政治 自由民主党から民主党への政権交代が遂に実現しました。これは、1955年体制すなわち「戦後政治体制」の転換を意味し日本が2010年代を再出発の10年と位置付け今年から新しいスタートを切る年とも言えるでしょう。2010年から始まるこの10年代こそ失われた10年の繰返しとならないように、経済構造を雇用面、地域面、行政面からも見直し、政治面においてもどんな政治をしていても政権が変わらないときと比べて、政治に緊張感を持たせ与党も野党も一層努力するような真の日本の転換期にしなければなりません。

又、今回の未曾有の経済危機は私たち印刷業にも発想の転換、視点を変えることの必要性を教えてくださいました。資産の下落・失業などはこれまでの消費者の生活態度を改める大きな機会となりました。価格を求めるとはならず、又、数量を求めるとはならず価値を求めるとはならず、今年から効率も価格もトータルなバランスの中で最善の選択をすることが一段と必要になってきました。

このような中、今あるべき印刷業の活性化施策は、「業態変革」の「ワンストップサービス」に取り組むこととされています。受注製品の幅を広げることが必ずしも良いとは限らず、むしろ、製品を今まで以上に絞ること、その製品に関連した業務を含めて請負い生産については一貫生産体制を持つことで、強い競争力を持つようになります。いずれにしても、この「ワンストップサービス」は印刷業 受注産業だからこそ有利に展開できるものであり非価格競争をもたらすとも言われています。この転換期を乗り切る為にも、是非 前向きに取り組みたいものです。印刷には、地域密着、幅広い産業、企業を顧客に持つ特性を生かし、地域興しの中核企業あるいは、プロデューサー的企業として活躍できる強みがあるとされています。

この10年代は、地域で仕事を創造できることの重要性を再認識し、行政との連携も視野に入れながら新事業への試みも企画してまいります。

最後になりましたが、今後とも当会発展のためより一層のご支援をお願いする次第でございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

平成22年 1月

大阪福島印刷工業会  
 会長 松本 直樹

## 設立60周年 記念号発行に際して



このたび大阪福島印刷工業会の60周年記念号ピーマン5を発行する運びとなりました。

当会は、昭和24年7月に大阪福島印刷紙工業協同組合を結成し、初代理事長 小林積造氏により誕生しました。そして、この日を発足の日と定め平成21年7月をもって満60周年を迎えました。

本来なら、60周年記念誌を発行すべきですが、本業を持ちながらの記念誌編纂には時間的、労力的にも限界があり発行を断念し、60周年事業として記念号ピーマン5を発行することに致しました。内容につきましては、従前の内容に60周年事業、歴代会長の寄稿などお忙しい中、貴重な寄稿を頂き掲載しております。60周年事業としては、特別委員会を設置し記念講演として福島区民センターで「メディアユニバーサルセミナー」を開催しました。詳しい内容等は、本誌12ページをお読みください。

簡単に、ピーマン5の歴史を振り返ってみますと、平成11年1月に和田さんより榊田さんと私が引継ぎ、新ネーミング、B5からA4サイズへ変更などで新風を吹き込んだ思いが致しました。思

## 設立60周年 おめでとうございます



思えば昭和53年(1987)4月から、平成18年(2006)3月まで28年の間、飽きもせず、自社は二の次、先づ第一にこの福印工のお世話に専念させていただき、支部内は元より他支部の高名な方々に接する事が出来た事に、我が人生最大の喜びと受け止めております。有難うございました。

さて、振り返ってみますと、最初は厚生委員会のお手伝い程度とっておりましたが・・・続いてその委員会の本部担当になり、厚生事業にマラソン大会、ソフトボール大会、ボウリング大会、囲碁大会、写真撮影会、等々で約10年が見る見る過ぎ、平成元年からは、故谷口会長に要請され会計部長を引き受け、それもつつがなく3期6年が瞬く過ぎ、平成6年からは会計部長はそのまま留任で、その上、副会長までも兼任し又3期6年が過ぎました。平成12年から、新会計部長を松本氏(3代目)に引き受けていただき、副会長を専任となり、新会長の田中氏をサポートしたが、1期2年で田中会長が病で倒れられ、平成14年4月から、予期していない会長役が筆頭副会長の私に覆いかぶさり、引き受けざるを得なくなり、1ヶ月悩んだ末、引き受ける事となりました。

平成14年4月、いよいよ初登板の総会で出席会員から承認され、ご挨拶に立ったその壇上で震えが止まらず、踏ん張りメッセージを読み上げる事とし、その中で自分の想い「春風接人 秋霜自肅」春風のような優しさで人に接し、秋の霜の如く厳しく自らの行動を正すこと。をキャッチフレーズにすることを念頭に置き、皆さんとコミュニケーションを執りながら、この会の運営に当たる事を約束しました。

えばあれから10年が経過し、試行錯誤を繰り返しながら本誌もひとつの歴史を作りかけている様な気持が致します。ページ数も12ページと手軽でこの10年ですっかり皆さんに気軽に読んで頂ける情報誌として定着し、楽しみにしておられる組合員さんも多いかと思われま。当時はモノクロでしたが、カラー刷りになり、フィルムからCTPへと、その時の時代要請で制作方法も変化して来ました。毎回の発行においては、原稿依頼から編集作業、印刷・加工まで、花房さんのご尽力には改めて感謝いたします。

福島支部の事業としてピーマン5はこれからも継続発行して行きますが、当会の60周年にあたり本誌の役割も従前の支部内での情報誌から、地域・他業種へのPR誌としての比重が大きくなりつつあると思われま。

この歴史のある福島支部の活動内容を地域の人々、他業種の方々に理解して頂くと同時に福島支部を評価して頂くための重要な架け橋となることを願っています。「有難う60周年 そしてこれからも」を合言葉に、60周年記念号の発行を契機に組合員が更に交流と研鑽を深め、間口の広い印刷業界の発展に努力する所存ですので、各位には今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

大阪福島印刷工業会 会長 松本 直樹

そこで、1年間実践しようとするイベントの下準備に費やし、2年目からは先ずFi誌(ファクトリーインフォメーション=工場情報誌)を作成しましたが、一部の会員から「会社の内情をあまり知られたくない!」とのご意見もいただきました。次年度もまだ起こしたい行事を策定していましたので、2期目も会長を留任し、田中前会長の意思を尊重し、40年余り続いた互助会単独を一般会計と合併統一の案を前年の総会で提案し承認されていたので、規約も改正して成立させる事が出来ました。そして、その年の7月私の7年間の構想であったビアパーティの特別委員会を立ち上げ、20数名(委員全員)の委員で準備、皆さんで手分けしたが、それは本当に大変でした。でも、下準備はある程度自分自身で持っていたので、それを委員に指示し、東奔西走していただき、参加者も200名かな?って皆の意見だったが、いざ蓋を開ければ、530名。どうするねんこれ・・・!会場の野宴に追加を言っても時すでに遅く、むりやり席を作らせたり!後は参加された皆さんが良くご存知と思う。現在もその委員会の皆さんが、そのまま継続されておられて心強し!!

そして行事が増える一方、不況により会員数が減少し、いろいろ制約が掛かりだした頃、新しい繋がり情報交換で会員層に厚みを持たせるため賛助会員の加入を提唱しました。募集に伴う案内状作成・会費額の決定・規約改正すべて三役さんの協力で成し遂げることが出来、初年度は7社(現在9社)とこの福印工の運営が順調に推移していることの喜びは、他支部に追従を許さない好結果の現われのように思っている次第です。

最後に、今は数十年振りの大不況に立ち向かう業界の皆さん、頑張つてこの時期を乗り越えられん事を、素心より祈念しまして、ご挨拶に替えさせていただきます。

板倉 昇治



## 設立60周年 おめでとうございます



本来、会長になるような器ではなかったのですが、業界の長引く構造不況等の影響もあって、当時の板倉会長の後任がなかなか決まらない状況のなか消去法で小生が残り、会長にらせていただいた次第です。

一応、二つの委員会の委員長を4年、会計部長、副会長、会長の三役の仕事をして6年、同時期に本部理事を6年させていただきました。その中で強く感じたことは、印刷業界の特長でもある本音と建前の乖離でした。本部の会合では出来る限り本音でしゃべり、福印工でも極力そのようにさせていただきました。本音を強く出しすぎて一部会員の方々には誤解を生じさせたかもしれません。しかしながら福印工の組織、運営は誠に素晴らしいもので大印工の数ある支部の中でも、もっとも優れた団体だと思います。その証拠に小生のような者でも会長職が務まりました。勿論会長在任中の当時の三役および委員長の皆様方の暖かいご協力があったからです。

そして忘れてはならないのはこのような立派な団体を作られた諸先輩方の並々ならぬご努力とご尽力のお陰です。感謝!感謝!特に前任者の板倉元会長は長年に亘り三役を務められ、その経験をもとに会長職4年間で賛助会員の募集、新規事業の採り入れ、班の改編等色々ご尽力されたお陰で福印工の組織・運営は非常に立派なものとなりました。小生としては、ただただ敷かれたレールにのるだけで諸事万端に亘り悉く運営出来た次第です。

## 行事年表 平成12年度(4月)~平成20年度(3月)

12年度	
4/22	通常総会 多幸梅(43名) 田中 左武郎氏 会長就任
8/19	緑陰講座 武田尾温泉 紅葉館(30名)「誰も知らない面白い中国女性の話」
9/15,16	秋季懇親旅行 飛騨高山・上高地(45名)
11/12	ファミリーハイキング 天王山(22名)
1/19	新年互礼会 多幸梅(56名)

13年度	
5/19	通常総会 ホテルシーモア(34名)
5/19・20	春季懇親旅行 南紀白浜(34名)
8/25	緑陰講座 武田尾温泉 紅葉館(29名)「男の美学について」
11/3	ファミリーハイキング 奈良奥山原生林(20名)
12	創立50周年記念誌 完成
1/18	新年互礼会 多幸梅(53名)

14年度	
4/20	通常総会 ホテル阪神(43名) 板倉 昇治氏 会長就任
8/3	緑陰講座 牛滝温泉 いよやかの郷(32名)「役立つ郵便の話」
9/28・29	秋季懇親旅行 磐梯山・会津東山温泉(35名)
1/17	新年互礼会 多幸梅(50名)

15年度	
5/17	通常総会 グリーンピア土佐横濱(37名)
5/17・18	春季懇親旅行 大王製紙三島工場、祖谷・大歩危(37名)
8/2	緑陰講座 武田尾温泉 紅葉館(29名)「笑いと踊りで不況を吹き飛ばせ」
11/9	ファミリーハイキング 六甲アイランドと灘の酒造(19名)
11	Fi誌 発行 2005計画委員会
1/16	新年互礼会 多幸梅(55名)
3/31	互助会 解散

16年度	
4/24	通常総会 ガーデンシティアラビヤ(48名)
7/23	第1回懇親ビアパーティ 野宴(530名)
8/7	緑陰講座 武田尾温泉 紅葉館(29名)「年金の基礎を学びライフプランを立てる」
10/2・3	秋季懇親旅行 松本城・麗温泉(38名)
10/31	ファミリーハイキング 仁川自然植物園(35名)
1/19	新年互礼会 多幸梅(49名)

2年間の会長任期の中で新しく出来たことと言えば、福印工のホームページの立上げぐらいでしょうか。これも小生は単なる言い出しっぺで具体的な事は当時の担当副会長、専門委員の皆様方をお願いして出来上がったものです。全印工連が打ち出した2005、2008計画の言わんとする所を何とか組合支部として具現できないか、福印工として何が出来るかを考えたところ、もっとも大事なことは組合員同士のコラボレーションではないかと思ひ、その為のツールとしてのホームページを通じて組合員の意思の疎通を良くして、さらに仕事等のコラボレーションが出来るのではないかと考えた次第です。現在ホームページは良く維持、運営されておることに感謝しております。

次の段階としては、組合員向けのすべての連絡および出欠確認はEメールで出来るようにし、最終的には福印工の組合員すべてがID番号をもって日々の仕事、機械、資材、人材、その他諸々に関する情報交換が組合員同士の中で瞬時に出来るようになれば、このホームページが本当に素晴らしいツールになるのではないかと思っています。

上記の事を行うことによって各組合員が具体的な恩恵や利益を受けるようになれば、ホームページが本当に組合員に貢献できる“生きたホームページ”になるものと思ひます。

世の中は、益々ペーパーレス化に向かって動いており、印刷業界の厳しさはまだまだ続きそうです。印刷業界が無くなる事はないと思ひますが、万一無くなったとしても我らの福印工はこれからもずっと永遠に残して欲しい素晴らしい団体です。

福印工 バンザイ!

徳田 栄造

17年度	
5/21	通常総会 三朝温泉斎木別館(38名)
5/21・22	春季懇親旅行 山陰三朝温泉(39名)
7/29	第2回懇親ビアパーティ 野宴(550名)
9/3	緑陰講座 池田不死王閣(31名)「日本の舞と剣舞を楽しむ」
9/29	献血キャンペーン ホテル阪神前 採血者(93名)
11/6	ファミリーハイキング 奥池遊びの広場(32名)
1/20	新年互礼会 多幸梅(59名)ピーマン5 カラー化、協賛広告掲載開始

18年度	
4/22	通常総会 ガーデンシティアラビヤ(44名) 徳田 栄造氏 会長就任
7/29	第3回懇親ビアパーティ 野宴(460名)
8/26	緑陰講座 摂津峡 山水館(31名)「不況に打ち勝つ経営のコツ」
10/14・15	秋季懇親旅行 石川県和倉温泉(38名)
11/5	ファミリーハイキング 奥池遊びの広場(35名)
1/17	新年互礼会 太閤園 フォレストルーム(53名)ピーマン5 フルページカラー化
3	fukuinko.org ホームページ立ち上げ

19年度	
5/19	通常総会 福山ホテル鶴風亭(38名)
5/19・20	春季懇親旅行 萩ノ浦・呉(40名)
8/3	第4回懇親ビアパーティ 野宴(458名)
8/25	緑陰講座 石切温泉 ホテルセイリウ(21名)「印刷業におけるITの活用・情報化戦略」
10	コラボクラブ 経営教育委員会
11/11	ファミリーハイキング 奥池遊びの広場(35名)
1/18	新年互礼会 太閤園 フォレストルーム(50名)

20年度	
4/26	通常総会 阪急インターナショナル(38名) 松本 直樹氏 会長就任
7/25	第5回懇親ビアパーティ 野宴(470名)
8/30	緑陰講座 ホテル阪神(35名)「中国上海での起業」
10/18・19	秋季懇親旅行 白川郷・宇奈月温泉(35名)
11/9	ファミリーハイキング 奥池遊びの広場(43名)
1/16	新年互礼会 太閤園 オーキッドテラス(45名)

大阪福島印刷工業会「平成21年新年互礼会」は1月16日太閤園にて45名の正会員、賛助会員、来賓が集い開催された。

定刻午後6時に中川総務委員長の司会で開会。初めに松本会長が「昨年、会長就任の際に会社を改革するにはまずSSからと申し上げました。今年はビジネス・会社内のパートナーを探して下さい。全印工連はワンストップサービスを呼びかけていますが、事業領域拡大にもパートナーが必要です。また、今年は支部設立60周年です。記念事業の為に特別委員会を設置して準備しますのでご協力お願いします。」と新年の挨拶を行なった。



次に西井理事長の祝電が披露された後、来賓の大阪府印刷工業組合副理事長 吉賀文雄様にご挨拶いただいた。吉賀氏は、支部の協力に感謝を述べられ「自社の弱みを補い、強みを生かして業態変革を実践し前進しましょう。大印工組では事業承継セミナーとMUD活用セミナーを予定しております



のでご参加の程宜しくお願ひします。」と挨拶された。

続いて谷口副会長が新入会員の(株)ライフ(倉橋社長)、成協印刷(株)(山木専務)、(有)エフピー(福井社長)、久留米印刷(株)大阪営業所(中富所長)を「我々の新しい仲間が増えました。お互いに情報交換し仕事のやり取り等良い仲間作りをお願いします。」と紹介された。

お互いに情報交換し仕事のやり取り等良い仲間作りをお願いします。」と紹介された。

徳田前会長による乾杯の発声で懇親会に移り歓談が始まると、早速イベントの始まり。一昨年に好評だった腹話術の川上淳氏の登場で今回はどんな芸を見せてもらえるかと興味津々の一同。マジックがプラスされた腹話術では「何回見ても分からん、不思議や〜」と感心させられた。最後には舞台上に会員を上げて腹話術の人形に模したり、マスクをかぶせて歌わせたりと終始会場を沸かせていた。

食事も進んだ頃、経営教育委員会による「ビンゴゲーム」が始まった。景品は去年に引き続いて高級牛肉など多数。進行の若山氏と「お肉ゲット!!」とコールする満面の笑顔が印象的だった。

午後8時30分榊田副会長による中締め挨拶と一本締めでお開きとなった。



腹話術の川上淳氏

平成21年度定時総会は懇親旅行を兼ねて5月16日(土)・17日(日)長野県昼神温泉ホテル阿智川で開催された。

午後3時30分より中川総務委員長の司会で開会が告げられ、初めに松本会長が、「皆様のご協力・ご支援をいただき、1年やってくる事が出来ました。今年度は福島印刷工業会60周年に当たりますのでその節目として事業計画を立てました。もう1つは会員増強運動を推進して会員数を60社に増やしたいと思っていますので会員の皆様により一層ご協力いただきたい。」と挨拶され、大印工組西



井理事長よりの祝電が披露され審議に移った。谷口副会長から平成20年度事業報告の後、松本会長が議長に選出され、議案の審議に入った。平成20年度決



算報告(花房会計部長)、会計監査報告(大塚監査役)、平成21年度事業計画案(高木副会長)、平成21年度予算案(花房会計部長)が審議の結果承認された。また、大塚会計監査の役員退任に伴い感謝状と記念品が手渡された。

最後に本年度より緑青会の会長に就任された宮田新会長から青年会の活動報告が行なわれ「規約の改定に伴って賛助会員の皆様の入会が可能になりました。より専門的な知識と情報交換が期待できますので是非ご入会ください。」と述べられ、総会は午後4時30分滞りなく閉会した。

その後、各自チェックインして休憩や温泉につかり旅の疲れを癒し、懇親会では御馳走と恒例のビンゴ大会を交えながら親睦の輪を広げた。



松本会長 谷口副会長 花房会計部長 大塚会計監査 高木副会長 宮田緑青会会長

## 定期健康診断と特殊検診

参加企業：5社 参加人員：定期検診48名  
特殊検診：5名 受診場所：3社

本年度の定期健康診断と有機溶剤の法定特殊検診を福慈会クリニック様のご協力により7月15日(水)に実施いたしました。

本年は受診場所の提供を谷口印刷紙業株式会社様・株式会社高木新盛堂様・全版株式会社様3社に協力して頂き、参加企業5社、48名の方が受診されました。従業員の定期健康診断については、医療制度改革により全国保険協会が発足し平成21年9月より都道府県毎の健康保険料率へ移行され保険協会毎に医療費削減に取り組まれることになりました。事業者は常時使用する労働者に対し一年以内ごとに1回、定期的に医師による健康診断を行わなければならないとな

っています。

又労働者の健康診断を実施した結果、異常の所見があると診断された労働者について医師の意見を聞かなければなりません。昨年4月には労働安全衛生法が改正され50人未満の労働者を使用する事業場においても長時間労働者への医師による面接指導が義務づけられました。企業の従業員に対する健康管理義務は益々厳しくなっております。

企業においても従業員の健康管理は企業の利益につながるものであり毎年必ず定期健康診断を受け、従業員の健康状態を把握し健康維持のための適切な指導を行いたい。 労務・環境委員会

本年の労務セミナーは「最近の労務問題について」と題して、西野田労働基準監督署第一方面主任監督官佐光和夫氏をお招きして講演して頂きました。

今回は参加者が22名と、多数参加頂き、労務問題の深刻さが伺えました。セミナーは、岡本労務・環境委員会委員長より講師のご紹介を頂き、松本会長から開会の挨拶の後、講演に入り100年に1度と言われる経済金融不況の中で企業の派遣切り・リストラ・賃金カット等最近最も深刻な労務問題が多発している中、我々中小企業として企業存続の為にどの様に対応すべきかを労働基準法を中心に解り易く講演して頂きました。



講演内容は、①管理もしくは

監督の立場とは・労働基準法における管理監督者の範囲の適正化のために管理監督者の解釈運用について②厳しい経済情勢下での労務管理のポイント 解雇・雇止め・労働条件の引き下げ時の注意すべきポイントについて③

改正労働基準法のポイント・時間外労働の割り増し賃金率が1ヶ月60時間を超える時間外労働を行う場合、現行の25%から50%以上に引き上げられる。・年次有給休暇の取得が時間単位で取得できる。④最後に労務問題に対する事前質問が6件あり、各企業共多くの問題を抱えている事が伺えました。昨今の厳しい経済情勢は、印刷業界も例外ではなく、今後益々多くの労務問題が発生するものと思われます。今後の企業経営に大変参考になる有意義なセミナーであったと思います。

労務・環境委員会

## 労務セミナー 開催される

平成21年6月18日(木)  
野田阪神ウイステ4F  
参加者：22名

講師  
西野田労働基準監督署  
佐光 和夫 様

<http://www.fukuinko.org>



## 大阪福島印刷工業会IT活動の報告

当支部のホームページが開設されて本年度5年目を迎えます。

役員や各委員長さんのご協力により、支部活動をリアルタイムにお知らせできるようになりました。

大阪府下の支部で独自にホームページを開設している支部は3支部で、福島支部の活動はこの分野でも大変評価されています。

最初にホームページ開設を提案された徳田前会長の功績に対して改めて敬意を表したいと思います。

ホームページは支部活動を広く会員にお知らせし、交流の輪を広げることに大変役立っています。

今後はホームページをIT活動の突破口として、私たち会員がより深い知識を習得し、日々の営業活動に役立てるような環境を構築できればと考えています。

今後も皆様の一層のご協力、ご支援ををお願いします。

IT担当副会長 谷口 晴彦

# 定時総会&懇親旅行

## 春の木曾路～昼神温泉

5月16日(土)～17日(日)



5月16日 午前8時30分定刻通り福島郵便局前を出発しました。

ところが、この日は運悪く名神高速豊中IC～春日井IC間リフレッシュ工事の影響で渋滞発生、そのうえ「ETC休日特別割引」上限1,000円もスタートしており前途多難な予感の中、当初の名神高速ルートを西名阪～名阪～東名阪にコースを変更し、最終の名古屋付近で渋滞しましたが恵那峡(昼食)には予定通り到着しました。

昼食の後、木地師の里「ヤマイチ」にて南木曾ろくろ細工を見学し、午後3時過ぎには宿泊地の昼神温泉郷「ホテル阿智川」に無事到着することができました。

到着後そのまま会議室に集合して中川総務委員長の司会により定時総会を開催。

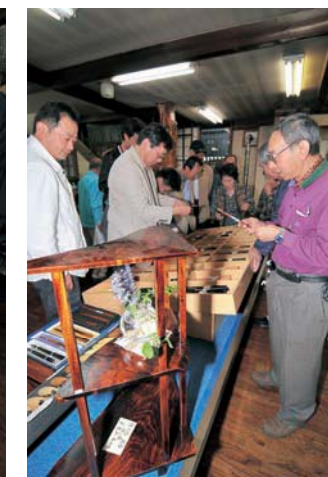
滞りなく議事も進行し、予定通り定時総会は終了しました。総会終了後は、部屋に分かれ一服したり、露天風呂で旅の疲れを癒して時間をすごしました。

午後6時30分より懇親会が行われ、松本会長の挨拶、谷口副会長の乾杯の発声で開宴、恒例のビンゴ大会で豪華なお土産をゲットした人も、そうでない人も全員で盛り上がり、おいに懇親を深めることが出来ました。

2日目 ホテルを後にし、水引工芸館「せきじま」で伝統工芸の水引工芸の実演や作品を見学、入口にあった大きな龍は、普段目にするような水引ではなく、まさに美術品といえるものでした。その後、朝から降り続く雨にも負けず予定通り天竜川舟下りを楽しみました。弁天港から時又港までの約30分の豪快な舟下りだったのですが、雨除けのシートを被ったままだったのが残念でした。

昼食は飯田市内で信州そばを堪能、土産店に立ち寄り帰路につきました。

1日目と同様名高速の渋滞を避け、東名阪～西名阪を経由しましたが、予定より早めに大阪に到着、無事解散することが出来ました。



ビンゴ大会等を射止めた大塚氏  
お土産選びにも余念がない参加組合員



水引工芸の実演では、熟練の技を見学



あいにくの雨でも楽しめた天竜舟下り



昼食はおいしい信州そばを堪能



# 第6回 Beer Party

平成21年7月24日(金) 午後6時半～9時  
 新阪急ビル屋上ビアガーデン 野宴

第6回懇親ビアパーティが7月24日(金)新阪急ビル屋上ビアガーデン野宴において開催されました。  
 今年は大阪福島印刷工業会が設立して60年になり記念行事ということで豪華景品も用意され、ここ数年の不景気風を追い払い、おいしいビールを飲み大いに盛り上がりしました。  
 今年は不景気と言うことで協賛会社も例年よりも少し少な目で参加者が350名位かと思っていましたが、会員の会社の参加が多くて日頃の仕事の苦労を忘れ、関係会社と又同僚、上役と楽しくビールをあけているのが印象的でした。  
 昨年同様、四百数十名の参加があり、皆様に「感謝、感謝」。  
 荒川副委員長の司会で6時半より始まり松本会長、来賓の大印工副理事長 吉賀様、高木運営委員長のあいさつに続き、昨年

より2回目の出演になる中島 愛率いるフラダンスショーに会場の雰囲気盛り上がり、その後のレギュラー出演のギノランは「ひさ絵」と改め、今までは雰囲気も違ったステージ衣装でライブ、今までのPOP調より変わり、番傘の赤が印象的な華やかなライブとなりました。  
 抽選会は目玉の旅行券とそのほか豪華景品が多数用意され大いに盛り上がりしました。  
 9時前に西田副会長の味のある口調で中締めとなり2時間半のパーティはあっという間に過ぎて行きました。  
 今年も運営委員の方々には多大な労力と時間をさいいただき感謝とともに今後とも協力のほどよろしくお祈いします。  
 運営委員長 高木茂男



来賓の北親支部長 井手口氏と大印工本部 阪上氏のツーショット



挨拶される大印工組副理事長 吉賀氏



中締めをする西田副会長とスタッフ



華やかなフラダンスで一気に盛り上がったショー



若い男性と子供たちにも大人気の「ひさ絵」ライブショー



CDを購入して、記念にパチリ!



恒例のビンゴゲームも荒川副委員長の進行で盛り上がりしました。



印刷からクリエイティブまで、そしてプランニングまで。

デザイン 企画  
D.T.P. 総合印刷

Total Printing Solution  
**Keibunsha**  
株式会社 啓文社

〒555-0023 大阪市西淀川区花川2-14-14 TEL 06-6471-0431 FAX 06-6471-4508  
<http://www.kibunsha.co.jp> E-mail: info@kibunsha.co.jp

新日本印刷はつねに最上級の回答をご提案します。

for the **BEST SOLUTION**

**新日本印刷株式会社**  
 代表取締役 松本 直樹  
 〒553-0003 大阪市福島区福島7丁目16番22号  
 TEL.06-6458-3373 FAX.06-6458-3372  
<http://www.sinnihon-p.co.jp>

日々変化する情報に素早く対応しCTPワークフローがもたらす高品質、短納期、コスト低減をサポート!!

**株式会社 サンコープロセス**

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲5丁目4-14  
 TEL (06) 6451-7347 FAX (06) 6451-7647  
 URL <http://www.sanpro.co.jp/>

プランニングからデザイン、ツールとしての供給まで、印刷のすべてをプロデュースすることによって、わたしたちは時代の求める声に応え続けています。

Planning & Printing  
**Sanhi**  
サンキ印刷株式会社

〒531-0076 大阪市北区大淀中1-7-14 TEL (06)6453-6541  
 E-mail: sankis32@joy.ocn.ne.jp FAX (06)6453-5400

# 緑陰講座

平成21年 8月29日(土) 参加者22名  
武田尾温泉 紅葉館 別庭あざれ

今回は、武田尾温泉 紅葉館 別庭あざれで緑陰講座を開催。  
別庭あざれは、昨年生まれ変わってオープンした紅葉館。緑の中のモダンなコテージ風たたずまい。

セミナーは、関西大学社会学部教授の大西正書先生をお招きして、日本の製造業が目指すべき付加価値について、成功事例を踏まえてわかりやすくお話していただきました。

先生は約30年間、東大阪を中心に、3日に1社各地の中小企業を訪問。全国の至る所に出発することから、経営者から「まいど教授」と呼ばれ親しまれています。どここの会社の株が買い時なのか情報も満載。もうかる話がぎっしりでした。



講師の大西正書教授

その後午後3:30から温泉へ。全国でも珍しい源泉かけ流しのお湯。緑の中の大浴場と露天風呂でラドンを含んだ武田尾温泉に日頃の疲れも洗い流し、リフレッシュ!!



午後4:30からの懇親会は、あの神田川俊郎プロデュースの会席料理を地産地消のコンセプトのもと創作料理で舌鼓。楽しくおいしい時間を過ごさせて頂きました。

今回の緑陰講座は、福島駅から約1時間でいける緑に囲まれた自然の中の楽園、武田尾温泉で開催。源泉かけ流しの湯と美食の隠れリゾートで心から癒しを堪能してきました。

次回はぜひあなたも参加して…。う～ん満足。を味わって下さい。緑陰講座に参加して、あなたももうけまひよ。



料理は神田川俊郎プロデュース

08年12月オープン

## Seikyo Speed Duplex Print CTP・8色両面印刷

スピードと品質を兼ね備えた  
印刷のNext Stageへ…

### 成協印刷株式会社

〒531-0071 大阪市北区中津5丁目2番9号  
Tel.06-6451-0578 Fax.06-6451-8469  
E-mail:yamaki@seikyo-print.com 担当:山木

一貫したシステムと、お客様が充分に納得できるサービス体制でお応えします

## 制作から製版・印刷まで

ヒカミ写真製版株式会社  
〒553-0003 大阪市福島区福島6丁目20番10号  
TEL.06-6451-7058 FAX.06-6451-7078  
E-mail info@hikami-p.com URL http://www.hikami-p.com



### 1班・2班 合同懇談会

とき 11月20日(金)  
ところ がんこ曾根崎店  
参加 13社

2班班長の藤室印刷(株)藤室社長の司会で会は始まり、最初に松本会長が「自社のPRや組合活動で感じた事など自由に話し合い、親睦の輪を広げてほしい」と挨拶があった。

日本印刷出版(株)小林氏が乾杯の発声を行い食事しながら意見交換が始まった。

各社とも自社の事業内容の説明を行い、現在の経済状況の中で、どの様にして生き残るかが話された。又下記のような組合活動に対する厳しい意見や要望、励ましの発言も出た。

「ISO資格の組合一括取得認証はできないか」「用紙の共同購入はできないか」「今の組合活動には魅力を感じられない」「組合活動の決裁に時間がかかり過ぎる」など新入会員の(株)太陽芸社の舛田氏は、「本音の語れる素晴らしい会だ、大いに期待したい」と感想を述べられた。松本会長は「皆さんの意見を参考に役員会で論議を深めたい」と発言された。

参加した役員からも、支部事業を見直し、来年度事業では、組合員の要求に則した活動を進めるよう努力したいと発言があった。

活発な意見交換と親睦を深め、有意義な会議を開くことができました。午後8時30分中締めとなり散会した。

### 3班・4班 合同懇談会

とき 11月6日(金)  
ところ がんこ曾根崎店  
参加 9社

恒例の3・4班合同懇談会が11月6日がんこ曾根崎本店にて行われました。

3班班長が欠席されていたので、4班大島班長を中心に情報交換をしました。内容は、今後の印刷業の景気展望・業態の変化・来年の方向性等、各事業所によって違いはあるものの、これからどうすれば受注が増やせるのか?また、新しい印刷業務(オンデマンド印刷・特殊印刷・商品開発)を開拓できるのか?等々、会社を存続するための多くの意見・提案を聞くことができたが、結論が直ちにできる訳ではなく互いにコラボすることで、自社業務の幅を広げるよう協力していき、競争力を付けることが大切だと感じました。

そして、今回初参加されたサンケイ総合印刷株式会社の中川取締役工場長からは、本来と畑違いの印刷部門の工場長になられた苦労話を聞かせていただき、大変参考になりました。

また、若くして代表になった参加組合員は、この1年を振り返って大変な時期なので責任は重く感じているが、色々と会にも参加できて勉強にもなった1年だったし、今日はよく飲んで、食べて、明日からの業務に励みたいと、話しは尽きませんでした。充実した時間を過ごせました。



### 5班・6班 合同懇談会

とき 10月28日(水)  
ところ がんこ曾根崎店  
参加 13社

会議は6班班長の(株) Rond 工房荒川社長の司会で始まった。最初に松本会長が「各社の自己PRなど自由に話し合い、親睦の輪を広げてほしい」と挨拶があった。

荒川氏の乾杯の発声のあと食事をしながら各社の発言が続いた。成協印刷(株)山木氏や(株) Rond 工房の荒川氏は組合員のネットワークの大切さを訴えられた。

(株)関西共同印刷所の中上氏や(有)植村印刷所の植村氏、サンキ印刷(株)の阿野氏は自社の業績と現状を話された。

東光パッケージ(株)の山崎氏は厚生委員長として計画している支部旅行について、日興印刷(株)の宮田氏はMUD活動推進を訴えられた。

(有)立花製本の立花氏や総合帳票工業所の竹本氏、浅井印刷(株)の浅井氏、(株)共和印刷の御影氏は自社の仕事内容を話し、より良い協力関係を築きましようと話された。

活発で和やかな会議もあつという間に時間は過ぎ、午後8時30分中締めとなり散会した。

エコロジーを創造する ニチラン

### NRK 日本欄罫工業株式会社

〒550-0003 大阪市西区京町堀1-15-13  
TEL 06-6441-4677~9 06-6443-4325  
FAX 06-6443-4327

紙と印刷に関わるあらゆる相談にお応えします。  
【毎土曜日も営業しています】

- 和洋紙卸販売
- 紙関連商品の小売
- 翻訳業務
- クリエイターの派遣
- 販促物の企画
- 英語関連商品の企画・制作・販売

株式会社 宗次(むねつぐ)  
営業所: 〒660-0828 尼崎市東大物町2-1-21  
TEL.06-6482-2701 FAX.06-6482-2706 info@munetsugu.co.jp http://www.munetsugu.co.jp  
株式会社 D.net(ディーネット)  
TEL.06-6483-6308 FAX.06-6482-8638 dnet@munetsugu.co.jp http://www.dnet-pub.com

60周年の記念事業として、平成21年10月23日(金)午後6時から福島区吉野の区民センターでメディアユニバーサルセミナー『あいのある新しいカタチ』を開催し、各方面から約90名の方が参加され、講師にNPO法人メディア・ユニバーサル・デザイン(MUD)協会理事 浦久保氏にご講演頂き、成功裡に終えることが出来ました。

## 60周年記念事業 メディアユニバーサルセミナー 開催

60周年特別委員会 委員長 松本 直樹



今年が福島支部60周年に当たり記念事業として何を取り上げるべきか三役会を中心に意見交換を行い、最終的に支部と地域のふれあい交流をテーマに、支部主催のメディアユニバーサルセミナーを開催することで合意致しました。

支部では、幾度となくセミナーを開催していましたが、外部の方(一般市民)を対象としたセミナーは、今までに経験がなく「どうすれば、関心を持ってもらえるか?」など悩みながら特別委員会(三役、委員長)は7月初めに告知ポスターの制作から動き始めました。

まず、最初に悩んだことは、キャッチフレーズを決めることでした。MUDと言ってもまだまだ、認識されている組合員さん、一般市民は少なく、どんなキャッチフレーズがわかりやすく、興味を持ってセミナーに参加して頂けるのであろうか?という課題に、コンセプトを『**すべての人にわかりやすい情報**』と『**情報の87%は目から得る**』の二つに絞り、各委員 自分がコピーライターになったつもりで考え、色々発言する中で生まれたキャッチが『**あいのある新しいカタチ**』サブとして『**あなたの伝えたい情報が伝わっていますか...**』でした。同時に愛称『**ふくちゃん**』もデザイン制作の



中から誕生しました。そして、どうすればセミナーを受講して頂ける方に理解してもらえるか?を目標に勉強した結果、各委員のMUDの理解度は飛躍的に向上したように思われます。また、今回は、セミナーの材料である標識、看板なども、委員会で街中を探し歩き撮影致しました。その撮影データを、講師の浦久保氏が、セミナーの最初に説明されました。身近な街中の題材を取上げたことで、MUDに対する認識は、かなり身近なことと考えられる様になったのではないのでしょうか?



自分たちで考えたキャッチフレーズ、自分たちで撮影した街中の題材 この二つがセミナーを成功裡に終えることの出来た原動力であり、アンケートでも参加者の90%の方から『有益で、理解できた』との回答を得ることができました。今後のMUDの取組みについても、前向きな意見が多く寄せられ支部としても、今後、地域、行政との連携も視野に入れながら検討して行く時期が来ているかもしれません。

このセミナー開催に際し、大阪市福島区長・林 明様からの来賓ご挨拶、大阪市議員・太田 勝義様、各団体会長様、講師 浦久保様からご協力を頂き誠に有難うございました。これを励みに、住み良い街づくりに貢献したいと思っております。

最後に三役、委員長ならびにご協力していただいた方々には大変ご尽力頂き有難うございました。



大阪市福島区長・林 明様

大阪福島印刷工業会の皆様におかれましては、ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

又この度、設立60周年を迎えられ、誠にありがとうございます。

60周年記念のメディア・ユニバーサル・デザインを取り入れたカレンダー制作の機会を、弊社にご用命頂いたのが平成21年6月頃でした。

前年のユニバーサル・デザインのセミナーに私は一度だけ参加した事がありましたが、実際に制作する事となり正直慌てました。インターネットや書籍等で調べるにしたいが、ますます難しさを感じ弊社の社員にも協力して貰いながら製作する事となりました。

まず、一般色覚者に美しく見える事は勿論、色覚に障がいのある方々にも楽しんで使って頂けるにはどうすれば良いかと考えました。欧文表記に加え日本語も併せて表記するので、陰暦の睦月~の文字を読みやすくアレンジし、その意味を載せれば家庭でも、例えば親子で楽しめるのではと思いつきました。書籍やインターネットで陰暦の意味を収集しリライト、更に月毎のイメージイラストについても数箇所を調べ一番妥当と思われるイラストを使用作成しました。

最も苦労したのはやはり、限りのあるスペースに文字の最低サイズを守ってのレイアウトでした。出来るだけ情報を入れ楽しめる物に、読みやすさも兼ね備えなければならぬという難しさは、実際に制作してみてこそ実感できました。日々の業務もありましたので、通勤時の車内広告等を見ながら、この広告ならどこを配慮すればユニバーサル・デザインになるだろうか等、自分なりに色々考え努力しました。当初は困った事になったのですが、今

## 60周年記念の メディア・ユニバーサル・デザイン カレンダー制作について

ヒカミ写真製版株式会社  
生産管理室・制作一課 今村市子

となっては制作の機会を与えて頂いて良い経験が出来たと思います。

大阪福島印刷工業会の役員の皆様には色々ご指導頂き、大変お世話になりました。この誌面をお借り致しまして、お礼を申し上げます。

平成21年10月23日の60周年記念、メディアユニバーサルセミナーでは、NPO法人メディアユニバーサルデザイン協会の浦久保様が、カレンダーについても公演の中で説明してくださり、感激致しました。セミナー後、ご挨拶をさせて頂いた時に、今後も仕事に役立てて下さいとおっしゃってくださり、私なりにこれからは勉強を続けて行きたいと思っております。

今回のカレンダー製作について、多くの方に大変お世話になりました。再度、誌面をお借りしまして、御礼を申し上げます。



大阪福島印刷工業会  
制作されたMUD  
カレンダー  
60周年を記念して

※12・13 ページの記事に関する本文及び、キャプション、タイトルには、UD(ユニバーサル)フォントを使用しています。

### 報告 “障がいてなかに?”に参加致しました。

8月29日(土)、野田阪神ウイステイ1FプラザにおいてMUD推進のため福島区地域福祉アクションプラン推進委員会が主催する障がいの者のイベントに参加致しました。

視覚障がい者やお年寄りに伝えたい情報を正しく伝えるために、大阪福島印刷工業会事業者はMUDを推進しているということを示すパネルとシミュレーション眼鏡で一般の方・障がい支援関係者に説明しました。シミュレーション眼鏡での疑似体験は子どもから大人まで大変興味を持っていただき、見え方に個性があることを理解してもらえました。

「障がい」の本体は「その人が感じる暮らしにくさのこと。」車いすの方が砂利道の多い街に住んでいれば一人では外にも出るに出られず、とたんに「障がいのある人」になってしまいますが、舗装され、スロープやエレベーターがある街ではどうでしょう。行きたい場所にも行けたら、その方は不自由さを感じません。この方はこの街では「障がいのある人」ではなくなるのです。

私たち印刷業の立場からは視覚に関する不自由さを少しでも改善できるようMUDを推進し、多くの方に理解していただくことが「伝えたい情報・知りたい情報がわかりやすく伝えることが出来る街づくり」の一助になるのではという思いが致しました。 MUD委員

### ＝紙のアドバイサー＝

自社の余り紙の“管理”に 夜間の紙の相場調べに 特殊の色で紙を探す  
不要な余り紙の“売買”にご利用下さい 夜間の紙の発注に便利です 見取りの目安の準備を授け  
<http://www.amarigami.com> <http://www.beitsuboo.com> <http://www.maruraku.co.jp>

### 丸楽紙業株式会社

合理的な受注システムと迅速な配達  
印刷用紙・再生紙・色上質・特殊紙・OA関連用紙・他小口配達・断裁有り  
営業本部/東大阪センター 東大阪市長田中3丁目4番27号  
TEL (06) 6747-6000 代 FAX (06) 6747-6060  
上二営業部/大阪市中区東区上町1丁目2番14号  
TEL (06) 6762-5291 代 FAX (06) 6762-5296  
堺大船配営業所/堺市堺区石津町1丁目16番22号  
TEL (072) 243-6000 代 FAX (072) 243-6111

### なぜ、人材派遣はモトヤ?

それは、印刷関連業務に特化した  
人材派遣・紹介を展開しているのは、  
モトヤだから...

印刷関連業務のスタッフを  
必要なときに必要な期間だけ派遣します

#### ■派遣職種■

- コピーライター ●デザイナー ●WEBデザイナー
- DTPオペレーター ●スキナーオペレーター ●CTPオペレーター
- 印刷オペレーター ●校正 ●印刷進行管理者 など全般



●お問合せ モトヤ人材派遣部 ●  
大阪 ☎(06)6261-1941  
東京 ☎(03)3529-8719  
●株式会社 モトヤ 大阪 千542-0081 大阪市中央区南船場1-10-25 ☎(06)6261-1931(代)  
東京 千104-0032 東京都中央区八丁4-5-5 ☎(03)3523-8711(代)

### インキローラー用UVインキ洗浄剤

## パワーソル R100



- ・金や銀などの特色を含む、あらゆるUVインキを簡単に、そして強力に落とします
- ・インキ溶解力が強く、適度な粘度があり、機上での滞留時間が長いので洗浄量が節約できます
- ・ゴムに優しいアルコール系溶剤が主成分のため、インキローラーをいたしません
- ・PRTR法、有機則とも非該当で良好な作業環境を実現します
- ・水溶性ですので水とのなじみが良く、インキ洗浄後に水で紙粉やガム落としがラクにできます
- ・消防法上、比較的安全とされる第3石油類であることに加え、水溶性ですので4倍量の保管が可能です

驚異の洗浄力!  
低臭とゴムローラーへの優しさも実現!

樹脂ローラーを洗浄する際は弊社にご相談ください

お問い合わせ URL: <http://www.uemecorp.co.jp>  
ウエノ株式会社

本社 〒522-0811 大阪府守口市南船場4-17-17 ☎06-6201-1555  
大阪支店 〒545-0011 大阪府東淀川区東船場4-21-112 ☎06-9625-3814  
名古屋支店 〒466-0855 名古屋市中区千種区千種5-1-1 ☎052-241-5551  
京都支店 〒615-0855 京都府右京区西院日輪町99 ☎075-312-3126



今年のGF会は、春の田辺CCと秋には、奈良柳生CCで行われました。また、期末に当たりましたので、グランドマンスリーも奈良柳生CCで併用して行われ結果は次の通りです。

6月14日 田辺カントリークラブ

- 優勝 中上 誠【(株)関西共同印刷所】
- 2位 若山 裕治【(株)文琳社】
- 3位 板倉 昇治【(株)サンコープロセス】

11月15日 奈良柳生カントリークラブ

- 優勝 畠山 昌憲【大信印刷(株)】
- 2位 福田 和吉【(株)サンコープロセス】
- 3位 佐々木 康大【(株)シンエイ】

グランドマンスリー

- 優勝 中上 誠【(株)関西共同印刷所】

会則の改正が行われ賛助会員の方も参加することが出来るようになりました。新規メンバー大募集していますのでよろしくお願ひします。今年新規加入会員は佐々木康大氏【(株)シンエイ】と復活の吉岡和昭氏【(株)全版】、福田和吉氏【(株)サンコープロセス】です。

(GF会 会計 高木茂男)



11月3日(火)文化の日、ファミリーハイキングを行い、17社37名(大人27名 子供10名)が参加されました。

冬の訪れを思わせるような寒い朝、午前9時45分阪神西宮駅のバス停に集合し鷺林寺までバスに乗りました。鷺林寺の境内で少し休憩をとり、ハイキングコースを歩き始めました。

紅葉はまだ見られませんが、快晴のなか歩いてると少し汗ばむくらいでした。約3キロの山道を歩き正午くらいに奥池遊びの広場に到着し、バーベキュー準備班と合流し、バーベキューが始まると、準備班がこだわりのバーベキュー材料を準備してくださったこともあって、きれいに完食されました。最後に毎回好評の焼きそばを食べ、豚汁もいただきました。

準備班の方々には、いつも美味しい料理を準備していただき感謝しています。



今回はたくさんご家族でご参加いただき、昼食後は広場で子供さんが元気に遊ばれていました。午後3時過ぎに現地を解散しました。その後は奥池よりハイキングコースを下山して帰る方々もいました。

秋の一日をなごやかに過ごすことができました。

(厚生委員会)



株式会社 小森コーポレーション  
大阪支社 〒536-0016 大阪市城東区蒲生2-11-3  
TEL. 06-6939-3051~4(営業直通)  
<http://www.komori.com>

サクラai 高品位機種 OLIVER75SD/SDP シリーズ  
お仕事の幅を広げます!! B2判ワイド

高品位、高精細印刷と  
ともに最大印刷サイズ  
785×560mmを実現

オリバー475SD  
B2判ワイド4色印刷機

オリバー275SDP B2判ワイド2色両面兼用機もシリーズラインナップに追加!!

Sakurai  
株式会社 桜井クラフティシステムズ  
<http://www.sakurai-es.co.jp>

大阪営業所  
〒532-0012  
大阪市淀川区木川東3-1-31  
TEL.(06)6308-6651(代)  
FAX.(06)6308-6679

ISO 9001・14001 認定取得  
生産技術本部

2009年プリンティングフェスティバル開催される



山崎一彦氏・岡本英男氏が支部功労賞受賞

大阪府印刷工業組合主催の「2009年プリンティングフェスティバル」が10月30日(金)太閤園において開催された。

講演会では元財務大臣塩川正十郎を講師に招き、現在の政治情勢や社会情勢について幅広い提言を頂いた。塩川氏の座右の銘である「以德為政」の信念を貫き通した熟練政治家の講演に参加者は共感を覚えた。

表彰式では各種功労表彰が14名、優良従業員表彰では各会員社より66名が表彰され、当支部では、新進社印刷(株)社長の岡本英男氏、東光パッケージ(株)社長の山崎一彦氏のお二人が支部功労賞を受賞された。岡本氏は経営教育委員長・労務委員長として、また

山崎氏は厚生委員長として支部活動の中心となって活躍されて来た。

又、優良従業員表彰では勤続10年以上表彰に邨田印刷紙器(株)の高原茂樹氏、小寺美智子氏、岩田美穂氏、金川忍氏、谷口印刷紙業(株)の榎豊之氏が表彰された。各氏には永年にわたり会社の発展に寄与されたことに感謝申し上げます。

受賞された皆様にはお祝い申し上げますと共に、健康に留意され、ますます活躍されることを支部一同お祈り申し上げます。

情報交流会では表彰された各氏を囲み、支部役員も交えた和やかな懇談のひと時を過ごすことができました。午後6時30分お開きとなり散会した。

- 帳票・伝票印刷分野での67年の豊富な経験
- 大阪駅隣の自社工場による一貫生産体制
- ISO9001に基づく品質管理
- プライバシーマーク取得による個人情報管理

常にお客様にご満足して頂ける製品づくりに日々努力しております。

代表取締役 徳田 栄造

CI 中外産業株式会社  
<http://www.chuugai.com>

本社 〒553-0003 大阪市福島区福島6丁目18番7号  
TEL.06(6451)5831 FAX.06(6451)7016  
東京営業所 〒104-0033 東京都中央区新川2丁目2番1号707  
TEL.03(3553)7400 FAX.03(3553)7401

常に時代の中心。

PRINTING

印刷技術のあらゆるニーズに信頼でお応えします。

谷口印刷紙業株式会社  
〒553-0002 大阪市福島区鶴洲4丁目2番1号  
電話06(6458)0274(代表) FAX06(6458)0276  
E-mail:tprint@f8.dion.ne.jp